



### 湿原散歩

夏の暑さを引きずるように今月上旬の最高気温は標茶町で30.7度を記録し、9月の観測史上最高気温を更新した。涼しい北海道、特に釧路根室地方は夏に30度という気温は過去にほとんど記録がないように思われる。北海道に限らず、ここ数年、各地で気温上昇や甚大な災害などの記録を年々更新している。台風15号が去った数日後には釧路湿原も急に秋めいて、湖を囲む林の色彩に黄緑色が徐々に目立ち始めた。水辺を飛び交うトンボの翅は、陽射しを受けてキラキラと輝いていた。



## 塘路フィールドノート【8/15~9/14】

### 【野鳥】

夏鳥たちの気配があまり感じられなくなり、やや寂しい感じの現在の塘路湖畔。夏鳥たちとはもうじきお別れですが、代わって渡り鳥たちの季節がやってきます。先日、その先陣を切ってシラルトロ湖にヒシクイが飛来しました。



ノスリ (コッタロ湿原)

塘路湖周辺で時々見られる猛禽類。釧路川上空を旋回して獲物を探していたようです



チゴハヤブサ (塘路湖畔)

センター上空を旋回中。周辺では稀な野鳥ですが、今夏は何度か姿が見られました



キジバト (塘路湖畔)

この時期比較的観察しやすい野鳥。芝生の上をウロウロしていることが多いです



マガモ (塘路湖)

エクリプスの♂。鮮やかな繁殖羽はほとんど抜け落ち、ジミ〜な色に変身しています



ハジロカイツブリ (塘路湖)

冬鳥のハジロカイツブリがもう来ていました。羽衣もすでに冬羽に変わっています



アオサギ (塘路湖)

最近よく見かける光景。流木の上のアオサギが穏やかな湖面に映し出されていました

## 【植物】

夏の花の開花に合わせて一気にペースアップした今年の花シーズンですが、秋の花の季節になり、ペースは少し落ち着いてきたようです。花シーズンも終盤を迎え、主役は花から鮮やかな彩りの葉や果実に移り変わっていきます。



ヒトツバハンゴンソウ (コッタロ湿原)  
展望台の周辺で見つけた葉が裂けないタイプのハンゴンソウ。周辺で数株見られます



ミゾソバ (コッタロ湿原)  
サルルン沼付近の道路脇に多く咲いています。この花が咲くと、秋だなと感じます



サラシナショウマ (コッタロ湿原)  
こちらも秋を感じさせる花。ふわふわした白い花が徐々に目立ってきています



ミツモトソウ (フィトンチッドの森)  
他の植物の陰でひっそりと咲いています。見つけるとちょっとうれしくなる花です



ツリフネソウ (フィトンチッドの森)  
ちょうど見頃を迎えていました。森の中の沢沿いなど、湿った場所で多く見られます



ヒヨドリバナ (塘路湖畔)  
満開まであと一歩といったところ。周辺ではピンクがかった花色の個体も見られます




### 🍁🍁🍁 秋の便り続々 🍁🍁🍁

塘路湖畔に秋の便りが続々と届き始めています。赤や黄色に色付き始めた樹々と真っ赤な果実、徐々に穂が垂れ下がり始めたススキやヨシ。

残暑が厳しかった9月上旬ですが、日に日に変わり行く植物たちの様子を見てみると、季節が着実に進んでいることを実感します。




上段左：**エゾヤマザクラ**

下段左：**ナナカマド**

上段右：**ハルニレ**

下段右：**ヨシ**

## 【昆虫】

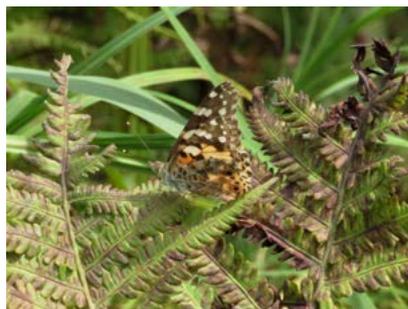
8月下旬の天候不順から一転して暑い日が続いた9月上旬。昆虫たちはこれ幸いと活発に活動しているようです。湖畔を歩いていると、草むらからキリギリスなどの昆虫の鳴き声が良く聞こえてくるようになりました。



エゾトンボ (コッタロ湿原)  
青空をバックにホバリングしているところ。晴れた日には多くの個体が飛び回っています



ハネナガキリギリス (塘路湖畔)  
草むらから聞こえた「ギュー」という音。辺りをよく探すと、葉上に音の主を発見！



ヒメアカタテハ (コッタロ湿原)  
今年は本当に少ないタテハチョウの仲間。見つけると少し得した気分になるほどです

## ◎バードカービング初心者講座を開催

自然ふれあい行事「バードカービング初心者講座1回目」を8日開催しました。今回は釧路湿原の夏鳥「センダイムシクイ」をモデルに作ります。20回目を迎え、様々な野鳥を制作してきた講座ですが、今回をもって最終回となりました。

講師の沢田正雄さんから、制作過程の写真を通して刃物の使い方や各部分の特徴などを教えてもらったあと、図面を材料に当てながら転写し、輪郭を糸鋸でカットした作業が中心となりましたが、「2回目以降、細かな作業も増えますが、その都度丁寧に説明しますので、各自オリジナル作品を完成させてくださいね」と講師からコメントがありました。



## 【通行規制のお知らせ】

サルルン展望台および周辺散策路の再整備工事に伴い、令和元年9月17日(火)～令和2年1月31日(金)までの期間、**サルボ展望台～サルルン展望台の区間は通行止め**となります。

## 10月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

### ムックリ(口琴)を作ろう

[日 時] 10月19日(土) 13時～15時  
[定員・参加料] 15名 300円(材料費)  
[開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター  
◎申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで

### バードカービング講座 第二回目

[日 時] 10月20日(日) 11時～15時  
[定員・参加料] 第一回の参加者の方  
[開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター  
◎申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで

### 晩秋の湿原 野鳥観察会

[日 時] 10月26日(土) 10時～12時  
[定員・参加料] 15名 無料  
[開催場所] シラルトロ湖畔・蝶の森  
◎問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで

### ザリガニウォッチング2～ニホンザリガニ編～

[日 時] 10月6日(日) 10時～12時  
[定員・参加料] 15名 無料  
[開催場所] 温根内ビジターセンター  
◎申込・問い合わせは温根内ビジターセンター(0154-65-2323)まで

◆日出・日入時間 8/15(4:26,18:26). 8/31(4:44,18:00). 9/14(4:59,17:36)

～編集後記～

■暑かった夏も気がつけば空気を入れ替わり、一気に秋の気配を感じるようになりました。ヤマブドウの葉も赤くなり始め、釧路湿原のシラルトロ湖には早くも越冬のため、ヒシクイの群れが飛来して羽を休める姿を見かけました。気温が高くなった影響でしょうか、今年は蚊が例年より多いようです。センター内でも来館者とともに入って来た蚊が飛び交います。屋外の散策時には肌をあまり露出しない対策が必要です。

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あるこっと

☎ 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野  
TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004  
E-mail: emc@hokkai.or.jp

Instagram  torokoemc

開館時間: 10:00～17:00

(11～3月: 16:00まで)

休館日: 毎週水曜日 12月29日～1月3日

入館無料